

# 地域の交流拠点紹介

飲食できるだけでなく、朝市や教養講座を開くなど地域の交流拠点として役割を果たすカフェやレストランの情報をまとめた冊子「コミュニティカフェ&居場所ガイドブック」が発刊された。冊子作りの中心となった加藤愛理子さん=富山YMCAフリースクール講師、射水市中新湊=は「ガイドブックで紹介した店舗や施設が、人と人を結び付ける拠点になってほしい」と話す。

(大沢野・大山支局長 田尻秀幸)

加藤さん(新湊)  
冊子製作

## カフェ・料理店など42カ所



地域の交流拠点を紹介するガイドブックを手にする加藤さん=富山市内

冊子は、仲間づくりや生涯学習といった自由な過ごし方ができる「コミュニティカフェ」として、県内の店舗や施設42カ所を紹介。ビジネスマン向けのセミナーやヨガ教室などを開く「ボエシア・プランカ」(富山市千石町)や、ギャラリー展示や朝市などを実施する「街かどサロンよつてかれ家」(同市上滝・大山)などを取り上げている。製作のきっかけとなったのは、加藤さんが講師を務める

フリースクールが母体となっている「Y, sさくらカフェ」(同市桜町)の来店者の声だ。カフェが生徒と社会の接点になつたり、保護者の交流拠点として好評であることから、「ほかにも同様の施設はないのか」という問い合わせが寄せられていた。

加藤さんは昨年5月から仲間と趣旨に合う施設を取材。コミュニティカフェの運営をサポートしている公益社団法人「長寿社会文化協会」(東

京)の支援を受け、約2千部作つた。

冊子はA5判、45ページ。300円。Y, sさくらカフェなどで販売している。問い合わせは加藤さん、携帯電話090(3769)2660。